

オーストリアBSE検査対象月齢の推移

【暫定版】
(月齢)

資料 2

年	健康と畜牛		死亡牛	緊急と畜牛	臨床症状牛
2000	≥ 20 ※1		全頭※1	≥ 20 ※1	全頭※3
2001	※2	≥ 20	≥ 30	≥ 30	
2002	≥ 30		≥ 30	≥ 30	
2003					
2004					
2005					
2006	≥ 24		≥ 24	≥ 24	
2007					
2008					
2009	≥ 48		≥ 24	≥ 48	
2010					
2011	≥ 72		≥ 48	≥ 48	
2012					
2013	廃止		≥ 48	≥ 24	
2014					
2015					

※1: 1998年7月～ ※2: ≥ 30 ※3: 1991年3月～

オーストリア：出生年別摘発状況

No.	出生年月	確認年月	月齢	区分	型別
(1990年11月：すべての動物由来たん白質の反すう動物用飼料としての使用を禁止)					
1	1992年11月	2005年10月	155	健康と畜牛	定型
2	1993年12月	2006年5月	149	死亡牛	定型
3	1994年3月※	2005年6月	135	死亡牛	定型
4	1995年8月	2010年9月	181	死亡牛	非定型(H型)
5	1996年2月	2001年12月	70	健康と畜牛	定型
6	1996年3月	2007年1月	130	死亡牛	非定型(L型)
7	1997年7月	2010年1月	150	健康と畜牛	非定型(L型)
8	2000年6月	2006年5月	71	健康と畜牛	定型
(2001年1月：すべての動物由来たん白質の家畜用飼料としての使用を禁止)					

※スイスからの輸入牛

○ めん羊及び山羊について

オーストリアでは、EU規則に沿った検査を実施(2014年には、めん羊:5,334頭及び山羊:1,554頭)しており、これまでにBSE陽性は確認されていない。